

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2002.11.1 ~ 11.30)

人事(11月6日付)

転出 神屋敷昭人 書記(小金井事務部総務課へ)

転入 平澤もと子 主任(図書館事務部小金井事務課より)

転出 塚本 智子 事務嘱託(多摩地域社会研究センターへ)

刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』529号(2002年12月)

図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	93	12	105
受 贈	83	67	150
合 計	176	79	255

閲覧サービス

閲覧

開館日数 24日

閲覧人員 39名

貸出図書 31冊

コピーサービス

学外 37件 5163枚

学内 2件 275枚

日 誌

8日 社会・労働関係資料センター連絡協議会2002年度総会(於:松山市,早川征一郎,若杉隆志出席)

9日 現代労使関係・労働組合研究会
講演者 小林雅之氏(東京公務公共一般労働組合書記長)
テーマ 「東京公務公共一般労働組合の組織拡大政策」

12日 多摩事務部歓送迎会

13日 音声資料デジタル化会議

16日 加齢過程における福祉研究会
報告者 酒井利高氏(三鷹市健康福祉部高齢者支援室室長補佐)
テーマ 「介護保険及び関連制度に関する評価と意見」

20日 運営委員会
議題 諸報告
来年度運営委員について
研究員総会日程および記念講演について
大原社研「中期計画(まとめ案)」について
その他

26日 事務会議

27日 研究員会議
月例研究会
報告者 鈴木 玲
テーマ 「リーマン生産方式と労使関係・労働組合 - 韓国H自動車の事例 - 」

大原社会問題研究所雑誌 No.532(2003年3月号)

2003年3月25日発行

定価1,000円(本体952円),年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所
所長 早川征一郎
〒194-0298 東京都町田市相原町 4342
電話 042(783)2307

投稿募集

本誌は社会・労働問題に対する論文、調査報告を募集しております。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投稿規定

1. 投稿原稿は2部とし、ワープロ作成による未発表のものに限ります。
2. 原稿の分量は、原則として20,000字以内（図表を含む）とします。
3. 原稿には、審査に資するため、600字以内の要約を添付してください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。
5. 初めて投稿される方は、研究歴など簡単な履歴を添付してください。
6. 掲載原稿には、所定の原稿料をお支払いいたします。

【原稿送付先】

〒197-0298 東京都町田市相原4324

法政大学大原社会問題研究所

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には、下記の点に留意してください。

執筆者校正の際には、原則として原稿を返却しませんので、原稿のコピーを確保しておいて下さい。

原稿をプリントアウトする場合には、ある程度の行間を取って下さい。

1 一般的な原則

横書きとする。

タイトル、氏名の次に簡単な目次をつける。

原稿の最後に、執筆者名（ひらがな）、肩書き（所属、職名）を記入する。肩書きは大学の場合には、学部、研究所等の名称まで表記する。

注をつける場合には、各章ごとに分割せず、最後に一括し、通し番号をつける。

図、地図などは、可能な限りトレース済のものを提出する。

2 注記の方式

日本語の図書・論文の場合

A. 日本語で書かれた図書については、著者名、書名（書名は『 』で囲む）、出版社名、発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には、発行年の次に記入する。

B. 著者が2人の場合には、両者の姓名を書く。3人以上の場合には、「 他」の方式も可とする。

C. 論文については、執筆者名、論文名（「 」で囲む）、掲載雑誌名（『 』で囲む）、巻号、発行年月日の順に書く。

D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

欧文の図書・論文の場合

A. 欧文の図書については、著者名、書名、発行地（あるいは出版社名）、出版年を書く。書名は、イタリックにするので、下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。

B. 論文の掲載雑誌名は、イタリックとする。

C. 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。

D. 注の最後は、かならず「。」で止める。

以上